

DIAS SYMPOSIUM 2018

地球環境データ・アプリケーション事業推進に向けて

8.31 FRI 13:30-18:30

TOKYO

データ統合・解析システム DIAS (Data Integration and Analysis System) は、地球環境や社会経済データを収集・統合・解析し、気候変動や大規模自然災害等の地球環境課題の解決に貢献することを目指しています。本シンポジウムでは、特に水災害の軽減に焦点をあてつつ、地球規模のSDGs推進に貢献が期待される、DIAS上で研究開発を行っているアプリケーション群を紹介します。その後、自治体、開発銀行、データプラットフォームの関係者と共に、地球環境に関する課題解決を進める各種事業におけるDIASの利用可能性に関して議論を行います。

定員100名
参加無料
(事前登録制)

主な登壇者

水災害・リスクマネジメント国際センター 所長
小池 俊雄

早稲田大学理工学術院 教授
関根 正人

長崎大学熱帯医学研究所 病害動物学分野 教授
皆川 昇

アジア開発銀行 駐日代表
松尾 隆

長野県 環境保全研究所自然環境部温暖化対策班
浜田 崇

(他調整中)

お問合せ

一般財団法人リモート・センシング技術センター
dias-office@diasjp.net TEL: 03-6435-6130

会場

一般財団法人
リモート・センシング技術センター
東京都港区虎ノ門3丁目17-1 TOKYU REIT 虎ノ門ビル2階
日比谷線神谷町駅3番出口より徒歩1分

詳細・申込

プログラムの詳細、お申込みにつきましては、以下のURLをご参照ください。右のQRコードからもアクセス可能です。定員になり次第締め切らせていただきます。



diasjp.net/sympo2018/